

【2017年度天然住宅バンク定期総会を開催しました】

天然住宅バンクは、2018年9月24日に定期総会を開催しました。

有効議決数 80,208,464 口、総議決数 57,541,500 口、全体の 71.7%で過半数を超えたため総会は成立し、また全議案について承認されたことをご報告します。

<決議事項>

- ・議案第一号 2017年度事業報告、決算報告
- ・議案第二号 2018年度事業計画
- ・議案第三号 役員の改選

役員の任期は1年残っているが、議案第四号を念頭に置いた上で、以下の改選を行いました。役員体制は以下です。

(役員体制)

理事長	田中 優 (執筆・講演業)
業務執行理事 (新任)	佐藤 隆哉 (会社員)
理事	木村 瑞穂 (会社員)
理事	奥田 裕之 (団体勤務)
理事	岡田 純 (税理士)
理事 (新任)	井上 あいみ (団体勤務)
理事 (新任)	田中 悠輝 (団体勤務)
監事	加藤 俊也 (公認会計士)

※新任役員の任期は1年

(退任役員)

業務執行理事	井上 あいみ
理事	前田 拓生
理事	井筒 千春

- ・議案第四号 未来バンク事業組合及び未来舎との統合について
未来バンク事業組合及び未来舎の貸借対照表と融資概要を確認し、議論の上、統合が可決・承認されました。

(参考) 未来バンク事業組合及び未来舎

未来バンク事業組合及び未来舎は、出資金を集める未来バンク事業組合と、融資を行う未来舎から構成され、市民が起こす環境・市民事業・福祉の目的に関して社会的有用性の高い取り組みに融資を行う、日本で最初に設立された NPO バンクです。

天然住宅バンクが住宅ローンのつなぎ融資、住宅融資、住宅関連の事業融資が中心であるのに対して、未来バンク事業組合及び未来舎は、環境・市民事業・福祉等を目的として、商品購入、つなぎ融資、事業融資を行っています。